

1 受賞団体・個人の名称

まいしんこうかい
JAあまるめブランド米振興会
(山形県庄内町)

(問い合わせ先)

余目町農業協同組合

電話番号:0234-45-1500 FAX番号:0234-42-1266

(経歴)

平成9年の発足時から12年間、農薬は当地慣行対比50%以下の削減

平成15年から第三者認証を受けた特別栽培を実施

(受賞時の経営内容)

水稲作付面積1,081ha 農家戸数 411戸



2 生産面の取組

土づくりの工夫

ア 堆肥と土づくりの両方の役割を果たす有機質肥料の“健肥くん”を独自に開発

イ 不足する堆肥の解消を図るため堆肥製造施設を建設、堆肥の生産から散布までの体制を整備(堆肥散布面積678ha)

化学肥料・化学合成農薬の節減

ア 1000点の土壌分析による塩基飽和度マップ作成

イ 葉色診断による食味を管理した適正施肥の実施

ウ 効果的な共同防除の実施

エ 温湯種子消毒、耕種の防除、土づくり、予察情報の活用、最小限の薬剤防除等によるIPMの実践



3 経営面の取組

全員が生産計画書に基づく、生産記録書を提出、生産履歴の記帳・保存を実施
JAが個別農家が使用する農薬の使用量を算出、適正使用を徹底
もみがらを主な原料とするエコマット(育苗に必要な肥料入りの育苗用マット)を生産、育苗箱の軽量化や作業の省力化を実現



4 取組の成果

稲作農家411戸のうち353戸(会員の86%)がエコファーマーを取得
管内の全集落において農地・水・環境保全向上対策共同活動と営農活動を実践
水稲作付面積1,081haのうち838haで生産されている特別栽培米は、販売先から産地指定を受けて安定した価格で出荷



5 地域社会への貢献

担い手は、町の推奨する重点転作作物の栽培にも積極的に協力し、耕作放棄地や遊休農地が発生しないよう地域ぐるみで取組

県外の小学校へ出向き講師を務める等により環境保全型農業に関する普及・啓発を実施

県内の福祉施設に、当会のもち米で作った餅を寄贈(H19実績337kg)
また、平成16年の新潟県中越地震の際は、被災地へ出向き、おにぎり1万個や正月用の「もち」を提供する等災害支援を実施

